

製品安全データシート (SDS)

作成日 2010年 10月 1日

改定日 2012年 12月 9日

改定日 2013年 1月 21日

改定日 2016年 6月 15日

1、製品及び会社情報

製品名	FXN-111-S6R		
会社名	グラフトン株式会社		
住所	東京都世田谷区用賀 4-11-14-3F		
製作者	進藤 泰介		
電話番号	03-6413-4766	FAX 番号	03-6413-4737
整理番号	GA-3010030515		

2、危険有害性の分類

GHS分類

物理化学的危険性

全項目とも「分類対象外」「分類できない」または「区分外」である

人健康有害性

皮膚腐食性・刺激性： 区分3

目に対する重篤な損傷、目刺激性： 区分2

上記項目以外は「分類対象外」「区分外」である

環境有害性

全項目とも「分類対象外」「分類できない」または「区分外」である

シンボル



注意喚起語： 警告

危険有害情報： 軽度の皮膚刺激
強い眼刺激

注意書き

安全対策： 保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用する事。

取扱い後は手、顔等を良く洗う事。

ミストの吸入を避ける事。

応急措置： 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗う事。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受ける事。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をする事。
 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う事。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す事。その後の洗浄を続ける事。
 眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受ける事。
 ミストを吸入した場合、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息する事。
 気分の悪い場合は医師に連絡すること。

保管：容器は密閉し、冷暗所で保管する事。

廃棄：地方自治体による認可された廃棄物処理業者を通して内容物、容器を処分する事。

3、組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物（共重合体）

化学名（一般名・別名）

成分及び含有量

成分	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS NO	含有量
尿素	2-1732	57-13-6	30.0%
グルコース	天然物	50-99-7	<3.0%
ヒドロキシエチルアクリルアミド	2-1023	7646-67-5	<1.0%
水	天然物	7732-18-5	<61.0%
クエン酸	2-1318	5949-29-1	<3.5%
クエン酸 Na	2-1323	6132-04-3	<3.5%

※危険有害成分：本製品にはなし

4、応急措置

吸入した場合：蒸気、ガスを吸入して、気分が悪くなった場合は、直ちに空気の清浄場所に移動させて、安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。

眼に入った場合：清浄な水で最低 15 分間洗浄したのち直ちに眼科医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合：付着した衣服、靴をぬぎ、大量の水または微温湯で洗い流した後、石鹼水にてよく洗う。異常を感じた場合は直ちに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：清浄な水で口の中を洗浄し、指を喉の奥にいれ嘔吐させ、直ちに医師の手当てをうける。

5、火災時の措置

特定の消火方法： このもの自体には可燃性はないが、水分が蒸発した後の乾燥物は可燃性である。燃焼の際は火元への燃焼元を断ち、消火剤を使用して消火する。

消火剤： 水、泡消火剤、粉末消火剤が有効。

消火を行う者の保護： 消火作業の際は、必ず適切な保護具を着用する。

6、漏出時の措置

人体に対する注意事項： 暴露防止の為、保護具を着用して作業を行い、皮膚への接触を防止する。

環境に対する注意事項： 公共用水域、河川、湖沼へ流入しないように注意する。流入した場合は、必要に応じ、警察署・消防署・都道府県市町村の公害関連部署・河川管理局・水道局・保健所・農協・漁協等に直ちに連絡を取る。

除去方法： 少量の場合はウエス等で拭き取る。
大量の場合は漏出液を密閉のできる容器にできる限り集め、残留液を土、砂、ケイソウ土、おがくず等の不活性吸収剤に吸着させ、回収する。

7、取扱い及び保管上の注意

【取扱い】

技術的対策： 換気の良い場所で行う。

安全取扱い注意事項： 通常保護具は特に必要ないが、状況によって保護眼鏡等を着用する。

【保管】

適切な保管条件： 凍結、直射日光を避け、屋内で保管すること。

保管時の温度は5℃以下あるいは40℃以上としないようにする。

8、暴露防止及び保護措置

【設備対策】：

局所もしくは全体排気装置を設置した場所で行うことが好ましい。

【管理濃度・許容濃度】：

管理濃度： 未設定

許容濃度： 未設定

【保護具】

呼吸用の保護具： 保護マスク

手の保護具： 保護手袋

目の保護具： 保護眼帯（普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型）

9、物理的及び化学的性質

【物理的状态】

形状：液体

色：無色透明～弱淡黄色透明

PH：<2.0～4.7

粘度：1.0～2.5 mPa・s (20℃)

【物理的状态が変化する特定の温度／温度範囲】

沸点：約 100℃

融点：約 0℃

引火点：データ無し

溶解性：水に溶解

10、安定性及び反応性

安定性：通常の取り扱い条件においては安定

反応性：反応性なし

危険有害な分解性成物：燃焼などによりCO、NO等の有害ガスを発生する恐れがある。

11、有害性情報

急性毒性：経口ラット 2,000mg/kg 以上（ラットにおける単回経口投与毒性試験）

：経皮ウサギ 弱い刺激物（ウサギにおける皮膚一次刺激性試験）

：目刺激ウサギ 無刺激（ウサギにおける眼粘膜刺激性試験）

慢性毒性：現在のところ知見なし

感受性：現在のところ知見なし

12、環境影響情報

分解性：現在のところ知見なし

蓄積性：現在のところ知見なし

魚毒性：現在のところ知見なし

13、廃棄上の注意

都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に、内容を明確にして、処置を委託する。洗浄水等の廃液は凝集沈殿、活性汚濁などで処理することが出来る。その他、水質汚濁法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の定めるところに従う。

包装容器を廃棄するときは、産業廃棄物として処理又は回収にまわす。

14、輸送上の注意

国連分類：非該当

国連番号：非該当

【輸送の特定の安全対策及び条件】：

積載方法：容器毎に、栓の締め具合、漏れの無いことを確認し、容器の転倒、落下、摩擦等、容器の損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

注意事項：保護具、消火器を携帯する。

15 適用法令

化学物質管理促進法：該当せず

労働安全衛生法：該当せず

消防法：該当せず

危険物船舶運送及び貯蔵規則：該当せず

16、その他の情報

- 危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いは十分注意して下さい。
- この技術データは弊社ラボにおける信頼できる実験によるものですが、絶対的なものではありません。
従って御使用に際しては、御社の目的、条件に適合するか否かを事前に充分にご検討下さい。

【参考資料】：

日本化学工業協会編「製品安全データシートの作成指針」

J I S Z 7250 化学物質安全データシート(MSDS)

化学工業日報社「化学物質管理促進法 対策物質全データ」